

熱中症を予防するための「見える化」

## 熱中症になりやすい作業員 の「見える化」

まだ試行錯誤の段階ですが

高齢者(社内規定:65歳以上)と高血圧者(社内規定:上が140mmHg以上と下が90mmHg以上)と持病のある方(自己申告していただける方みに限定)の一覧を作成して毎日の打合せ室に掲示し、明日の作業参加予定の方を確認して、朝礼や現場巡視時に重点的に声掛けと顔色チェックを行っています。

熱中症を防ぐには

良好な作業環境設備

作業場所の日除けやミストや送風機 休憩所・詰所のエアコン・扇風機

良好な作業環境備品

冷水器 製氷機 スポーツドリンク 経口補水液 塩飴 梅干し

個人の健康管理

睡眠と飲酒と朝食結果チェック 体調自己申告

職員と職長の作業員健康管理

顔色チェック 健康問診表 巡視時の声掛け 適正配置 作業中止 病院搬送等です。

は現場ではほぼ100%実施しています。

は現場外で管理が充分出来ていない。管理することに限界があります。

は職員と職長が唯一

**「熱中症になりやすい作業員の見える化」**  
で防ぐ可能性のあるものです。

明確な効果はと問われると「分かりません。」が答ですが、災防協と毎日の打合せで熱中症の可能性のある方

「オベの〇〇さん、大工の さん、職長」と繰り返し聞けば現場で声掛けコミュニケーションも頻繁になり、良い方向に向いていると思います。

高齢者・高血圧者・持病のある方一覧を打合せ室に掲示 明日の作業で確認



高齢者一覧



高血圧者一覧



持病のある方の一覧



高齢者・高血圧者・持病のある方一覧を  
打合せ室に掲示 明日の作業で確認

高血圧者一覧



高齢者一覧

持病のある方の一覧

